

## 黒潮町の介護事業者、高校生と ICT を活用し地域ぐるみの介護支援に挑戦

### — システム「CareTo」で高校生が介護現場を応援する初の試み —

---

人材不足に取り組む過疎地域での新しい介護を支えるモデル。

高校生の参加を通じて、地元住民が全体で「支え合う地域づくり」を実証

---

高知県黒潮町内の複数の介護事業者は共同で、介護 ICT サービス「けあばーす」が提供するシステム「CareTo」を活用し、地域ぐるみで介護を支える新たな取り組みを開始します。

現在、黒潮町を含む過疎地域では、介護人材不足が課題となっており、このままでは介護環境そのものの持続性が危ぶまれています。介護事業者単体での努力には限界があり、特にデジタル人材が不足している状況では、ICT の活用も進みにくいのが現実です。

そこで、地域の介護事業者が力を合わせてデジタルサービスを導入し、地域の住民が事業者を応援できる仕組みを整えることで、介護環境の改善を目指します。

その第一歩として、町内の大方高校と連携し、介護に関心を持つ高校生が「CareTo」を通じて介護現場を応援する取り組みを行います。

人材不足が課題である過疎地域の介護現場において、高校生が ICT を介して地域の介護事業者を直接支援するという試みは、これまでにほとんど例のない新しい取り組みです。

当日は、介護施設にて高校生が「レクリエーション補助」や「利用者との交流」など、無理のない範囲でスタッフを支援します。これにより、

- 介護現場の負担軽減
- 若い世代が介護・福祉に触れるきっかけづくり
- 地域ぐるみで介護を支えるモデルの構築

を目指します。

黒潮町内の介護事業者は、今後も「CareTo」を活用し、高校生に限らず主婦層やシニアなど幅広い住民が関われる仕組みへと発展させ、持続可能な介護体制づくりに取り組んでいきます。

---

## ◆けあばーす株式会社および「CareTo」について

「けあばーす株式会社」は、地域の誰もが福祉施設のケアに“推しごと”として関われる仕組みをつくっています。地域住民や家族が施設に興味を持ち、支援者として参加することで、介護人材不足や社会保障費の増大といった課題に立ち向かいます。

「CareTo」では、施設が手伝ってくれる人を募集し、参加者が活動を可視化・共有することで、誰でも気軽に“ケアの輪”に加われる仕組みを実現しています。

---

### 実施概要

- **日時**：2025年10月25日（土） 13：30～13：45 メディア受付  
13：55～14：00 冒頭挨拶（黒潮町）  
14：00～14：30 レクリエーション実施  
14：35～14：55 関係者への取材時間
- **場所**：社会福祉法人 黒潮福祉会 通所介護事業所しおかぜ  
(住所：高知県幡多郡黒潮町有井川 12-1)  
施設概要：<https://kuroshiofukushikai.com/page-57/page-345/>  
※駐車場等は別紙をご確認ください。
- **内容**：
  - ピンポンボールを使った的当てレクリエーションを実施し、高校生が「レクリエーション補助」や「利用者との交流」など、介護補助業務を体験・支援
- **注意事項**：
  - 入口で検温および手指消毒をしていただきます。37.5℃以上ありましたら、受け入れができませんのでご了承ください。
  - 風邪症状の方も受け入れができませんのでご了承ください。
  - マスク着用をよろしくお願いいたします。
  - 当日の取材について

- ・上記、実施概要のとおり「14：35～14：55 関係者への取材時間」にて、介護事業者、被介護者、高校生への取材を受付いたします。取材を希望される場合につきましては、株式会社Uプロジェクト 宮本 または 黒潮町役場 今城・伊藤までお声がけください。取材対象者へご案内させていただきます。
- ・けあばーす社への取材につきましては、後日、別途オンラインや電話等での対応とさせていただきます。

---

### 本件に関する取材のお問い合わせ

広報担当：株式会社Uプロジェクト（取材申込はこちらまで）

担当：宮本

TEL：080-8211-6330

E-mail：miyamoto@uproject.jp

黒潮町担当部署：産業推進室 商工観光係

担当：今城・伊藤

TEL：0880-43-2113

E-mail：10420040@town.kuroshio.lg.jp

※当日の取材申し込みは 10月24日（金）17:00 までにお願いいたします。

【別紙】

